



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

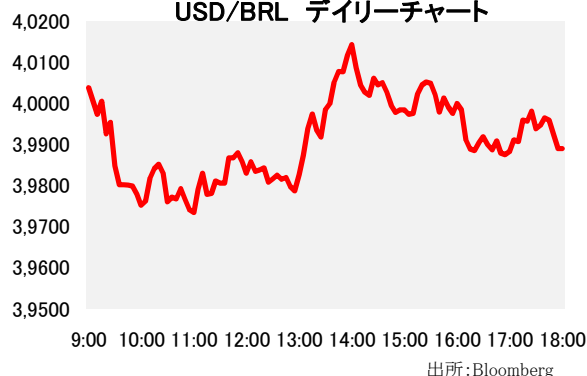
			12月16日	12月17日	12月18日	12月21日	12月22日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,8840	3,8780	3,9830	4,0100	3,9890	-0,0210
	BRL/JPY	Spot	31,37	31,68	30,45	30,18	30,35	+0,17
	EUR/USD	Spot	1,0971	1,0805	1,0863	1,0923	1,0954	+0,0031
	USD/JPY	Spot	121,85	122,85	121,27	121,07	121,06	-0,01
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	15,164	15,042	15,088	15,170	15,157	-0,013
	Future	1Year(p.a.)	15,973	15,848	15,877	15,973	15,852	-0,122
	On-shore USD	6MTH(p.a.)	3,318	3,191	3,172	3,235	3,163	-0,072
		1Year(p.a.)	4,173	3,978	4,070	4,214	4,161	-0,053
株式	Bovespa指数		45.016	45.261	43.911	43.200	43.470	270
CDS	CDS Brazil 5y		478,81	477,21	490,04	502,95	506,85	+3,90
商品	CRB指数		171,812	170,701	172,158	172,423	171,953	-0,47

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

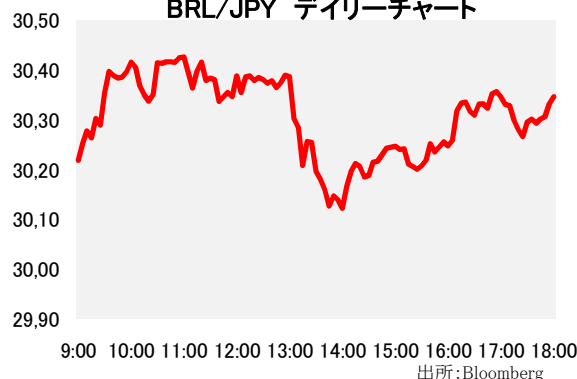
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV建設コスト(前月比)	0.25%	0.12%	0.40%
Federal Debt Total	--	2717b	2646b
ローン残高(前月比)	--	0.6%	-0.2%
融資残高	--	3177b	3157b
個人ローン・デフォルト率	--	5.8%	5.8%
貿易収支(週次)	--	\$850m	\$1600m
(米)GDP(年率/前期比)	1.9%	2.0%	2.1%
(米)中古住宅販売件数	5.35m	4.76m	5.32m

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



## 3. 要人コメント

バルボーサ伯財務相	2016年の財政収支黒字目標は0.5%である
-----------	------------------------

## 4. トピックス

- 本日のレアルは4.0020で寄り付いた。
- 本日は中国が景気下支え策を拡充する方針であるとの報道を受けてリスク資産買いが見られる中、レアルは寄り付き後、買いが優勢となり直ぐさま本日の高値となる3.9730まで買われた。
- 更に11月の米中古住宅販売は前月から大きく減少し、昨年4月以来の低水準となったことを材料にレアルは続伸するかと思われたが、バルボーサ伯財務相に対する市場の不信感の方がレアル相場を動かす要因となり、レアルは本日の安値となる4.0160まで急落した。
- しかし引けにかけて3.98台までレアルは買い戻された後、結局3.9890でクローズした。
- 中国指導部が中央経済工作会议後の声明で景気下支え策を拡充する方針を示したことを受けて中国株式相場は上昇、上海総合指数は4カ月振りの高値となった。
- 尚、米第3四半期のGDPは個人消費の拡大が寄与した結果、前期比年率2%増加となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。